

# BACCALAURÉAT TECHNOLOGIQUE

SESSION 2019

**JAPONAIS**

---

LANGUE VIVANTE 1

Séries **STI2D, STD2A, STL, ST2S** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 2

Séries **STHR, STMG** – Durée de l'épreuve : 2 heures – coefficient 3

---

*L'usage des dictionnaires et des calculatrices électroniques est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 4 pages numérotées de 1/4 à 4/4.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

## Notion : Idées de progrès

### 今と昭和時代の日常生活を比べてみよう

昭和の暮らしはどんなものだったのか。高度経済成長期にあたる1960年代の子どもの暮らしを紹介するので、今と比べてみよう。

5 まず、みんなの家に家族は何人いるだろうか。1960年代は、いっしょに住む家族が多かった。祖父母、父母、子ども二人といった六人家族が普通だった。現在は親と子どもや夫婦だけの核家族<sup>1</sup>が増えた。高齢者や独身の一人世帯も少なくない。

10 食事も変わった。食卓<sup>2</sup>に上っているのは、主食の米に汁物<sup>3</sup>が一つだった。魚のおかず<sup>4</sup>が一品で、「一汁一菜」というスタイルだった。今の食事と比べると質素<sup>5</sup>な印象だと考えることができる。戦後、アメリカから西洋の食文化が家庭にまで入ってきた。1960年代から、肉類や油<sup>6</sup>を多く使って洋風のおかずが家庭料理になり、品数も増えた。

15 学校にも変化があった。小学校の授業時間は今よりも多かった。例えば、六年生だと、当時は一週間に31コマの授業があり、今の小学校より3コマ(約2時間半)多い。毎週土曜日にも授業が行われ、4時間の授業があった。土曜日の授業は、1992年から減り始め、2002年に完全になくなったが、最近<sup>7</sup>は地域によっては、月1回くらい、土曜日の授業がある。

インターネットもスマホ<sup>8</sup>もない時代だった。家庭の娯楽<sup>7</sup>の中心はテレビだった。特に子どもたちの人気を集めたのは野球や相撲の番組だった。1963年には日本の初めてのアニメ「鉄腕アトム」<sup>8</sup>の放送が始まった。

私たちの暮らしはなぜこれほどまでに変化したのだろうか。

1 核家族 : famille nucléaire

2 食卓 : table à manger

3 汁物 = スープ、みそしるのような料理

4 おかず : plat

5 質素 : frugal

6 スマホ = スマートフォン

7 娯楽 : loisirs

8 「鉄腕アトム」 : « Astroboy »

- 20 昭和の暮らしを紹介している昭和日常博物館の市橋芳則館長は「高度経済成長を経て、暮らしは大きく変わりました。最も大きな変化は家電の普及<sup>9</sup>です。例えば、テレビが急速に普及<sup>9</sup>することで、それまでより情報が大量に、そして早く全国に広がるようになりました。また、洗濯機や炊飯器などの普及の結果、家事のための時間が大きく減って、余暇<sup>10</sup>を楽しむ時間も増えました。しかし、高度経済成長は、
- 25 自然や環境への配慮を欠いた<sup>11</sup>結果、さまざまな公害<sup>12</sup>を引き起こしました。なんでもお金を出せば手に入るため、生活のあらゆる場面で、自分で考えて工夫することが減りました」と語った。

「2015年ニュースがわかる」より

---

<sup>9</sup> 普及 : diffusion

<sup>10</sup> 余暇 = ひまな時間

<sup>11</sup> 配慮を欠く : manquer d'attention

<sup>12</sup> 公害 : pollution

## TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

### I. COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

日本語で次の質問に答えてください。

1. このテキストは何の変化について書いてありますか。
2. 1960年代に日本が豊かになったことは、テキストのどこから分かりましたか。
3. 筆者によれば、1960年代の家族と現在の家族の違いは何ですか。
4. 1960年代までの家庭料理が現在と比べ質素であったように思われるのはなぜですか。
5. 戦後、日本料理はどのように変わりましたか。
6. 学校はどのように変化したか説明してください。
7. 1960年代に、子どもはテレビでどんな番組に興味がありましたか。
8. 昭和日常博物館の市橋芳則館長によれば、高度経済成長期の暮らしの変化の悪い点は何ですか。2つあげてください。

### II. EXPRESSION ÉCRITE

**Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.**

**Traitez les deux sujets suivants en 300 signes environ. Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro des sujets.**

1. 「インターネットもスマホもない時代だった」と書いてあります。  
あなたは1960年代に暮らしたら、どうやって友達や家族と連絡をしますか。例をあげて説明してください。(100 signes)
2. 両親の時代または祖父母の時代と比べると、今の暮らしはとても変わったと思いますか。例をあげて説明してください。(200 signes)